

Linuxカーネルへの組み込みシステム向けメモリ管理方式の実現 ープロセスに割り当てる物理メモリの制限ー

春日 崇明、山本 耕一、瀬原 田敬、新井 忠好、水野 秀俊、小林 明 (リネオソリューションズ(株))

メモリ管理により、任意のプロセス群が使用する物理メモリ量をユーザが自由に設定でき、それにより組み込み特有の実装メモリが少ない環境であっても重要なアプリケーションのメモリを確保し、システムの信頼性を向上させます。

プロセスに対する制限は2004年度のIPA-OSSで開発されたCABI(CPU Accounting and Blocking Interfaces)のフレームワークを活用。

